

【観光振興スポーツ部】令和8年度当初予算 予算見積総括表

令和8年度予算の基本方針

よさこい高知文化祭2026に連動し、情報発信や商品造成を行い、誘客の拡大、周遊の促進を図る。また、この機会に訪れた多くの観光客に、本県ならではの「文化」を体感いただくことで、滞在延長やリピーター化を促す。さらに、世界から本県が『旅の目的地』として選ばれるよう、インバウンドにも訴求力のある本県ならではの「文化」を強力なコンテンツに磨き上げていく機会とする。

新県民体育館の整備を進めるとともに、整備を見据えた屋内プロスポーツ等の大会誘致などに取り組み、スポーツを「する」「みる」「ささえる」視点で世代や障害の有無に関わらず誰もが楽しめるスポーツ機会の拡充を推進し、県内のスポーツの振興及びスポーツを通じた交流人口・関係人口の拡大を図る。

一般会計

令和8年度予算見積額	4,158,752 千円
令和7年度当初予算額	3,616,388 千円
差引増減額	542,364 千円
対前年度比率	115.0 %

(注) 上記には、人件費を含まない。

【観光振興スポーツ部】令和8年度当初予算 主な新規・拡充事業一覧表

※（）内は一般財源

拡充 人口減少

一部創造枠

①観光キャンペーン推進事業費補助金 494,163千円(494,163千円)

よさこい高知文化祭2026と連動した「どっぶり高知旅キャンペーン」の展開により、本県観光の底上げを図る

補助先：どっぶり高知旅キャンペーン推進委員会
 補助対象経費：キャンペーンの推進に必要なプロモーション、観光客の誘客、受入態勢の整備等に係る経費
 主な拡充内容：文化祭関連の伝統文化やよさこい踊り、街路市などの本県ならではの文化の全国へのPR、商品化
 期待される効果：誘客拡大、周遊促進、観光客の滞在時間延長・リピーター化

新規 人口減少

創造枠

②宿泊業人材確保事業等委託料 22,554千円(22,554千円)

宿泊業における収益拡大と所得向上を図るため、県内外を対象に人材確保対策を新たに実施

内容：①宿泊業PRツール製作・移住施策と連携したデジタルマーケティング（県外・正規職員）
 ②人材育成講座の実施（県内・正規職員）
 ③繁忙期の非正規職員の雇用に向けた人材のマッチングの支援（県内外・非正規職員）
 期待される効果：現状の人手不足や今後の客室数の増加の中でも、旅行需要（客室、食事の提供など）に対応できる態勢づくり

新規 人口減少

創造枠

③宿泊施設開業支援事業費補助金 51,000千円(51,000千円)

中山間地域における宿泊機能を強化し、長期滞在による地域活性化を図るため、宿泊施設の開業を支援する制度を新たに創設

補助先：市町村又は民間事業者
 補助率：①新築含む複数棟の整備の場合 1/2（上限額：15,000千円）
 ②空き家などの物件の活用の場合 1/3（上限額：3,000千円）
 補助対象経費：宿泊施設の改修（建設）費用、設備・備品購入費用
 期待される効果：宿泊施設の開業を後押しすることで、中山間地域での分散型ホテルの構築を促進

新規 グローバル

創造枠

④国際路線誘致促進委託料 13,000千円(13,000千円)

高知龍馬空港の新ターミナルビル完成を見据え、韓国航路の誘致に向けたセールス活動等を実施

内容：旅行博2回、商談会1回、セミナー1回
 期待される効果：韓国の旅行会社等への本県ならではの魅力のPRやネットワークの構築

拡充 グローバル

⑤外国人観光客認知度向上事業等委託料 82,500千円(39,250千円)

海外における本県の認知度向上を図るため、本県の定める重点市場（台湾、韓国、香港、中国、米国、豪州）に向けたプロモーションを実施

内容：SNSやWEB広告、インフルエンサー、海外メディアへのパブリシティ活動を通じた情報発信及び現地旅行会社等と連携したプロモーションを実施
 主な拡充内容：韓国市場において、既存の情報発信に加えて、新たに旅行会社等と連携したプロモーションを実施
 期待される効果：本県の認知度を向上させることで、インバウンド誘客を促進

新規

⑥新県民体育館整備等委託料 414,852千円(142,852千円)

新県民体育館の整備に係る基本設計や実施設計業務等の実施

内容：基本設計、実施設計、解体設計、アスベスト調査、測量調査、地質調査
 整備の基本方針及び期待される効果
 (1)まちづくりの拠点 ⇒ 交流人口や関係人口の拡大
 (2)スポーツ振興の拠点 ⇒ 多世代の交流増加やスポーツ参加の拡大
 (3)にぎわいの拠点 ⇒ スポーツを「みる」文化の定着、地域の活性化
 (4)安心・安全な拠点 ⇒ 地域防災力の強化